

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	医療計画推進事業				シート番号	011-178
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進	課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け
			施策	1	市民の命を守る健康・医療体制の強化	無
	2	事業開始年度	平成 12 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	大阪府附属機関条例、大阪府保健医療協議会規則			
	4	関連計画	第7次大阪府医療計画(平成30年度～令和5年度)			
5	事業実施の経緯	医療計画の策定(改訂)及び推進を図るため、大阪府が二次医療圏ごとに設置している保健医療協議会運営業務を受託している。 令和2年度からは、地域医療情報ネットワーク(令和3年度より運用開始予定)の市民周知用のポスター、パンフレット作成をしている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (大阪府)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	大阪府附属機関条例に基づき設置された大阪府堺市保健医療協議会(平成30年度委員数50名)				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	大阪府との委託契約に基づき、第7次大阪府医療計画(平成30年度～令和5年度)の改訂及び推進を図るため、協議を行う大阪府堺市保健医療協議会の運営を支援する。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<p>①第7次大阪府医療計画(堺市二次医療圏)に基づき、地域保健医療の向上を図るためその推進方策等に関し、必要に応じて会議を開催し、意見のとりまとめを行い大阪府へ報告を行う。</p> <p>大阪府医療計画・・・医療法(昭和23年法律第205号)第30条の4に基づき、がん、脳卒中などの5疾病4事業及び在宅医療を中心に、医療提供体制、医療連携体制等の医療体制に関する大阪府の施策の方向を明らかにする行政計画。</p> <p>②令和2年度～地域医療情報ネットワーク(令和3年度より稼働開始予定)の市民周知用のポスター、パンフレット作成、配架する。</p>				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					

Ⅲ. 投入量

項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費(a)	千円	259	245	581	326	520	472	2,226
主な事業費内訳								
旅費	千円	13	12	13	6	14	6	10
需用費	千円	128	140	100	91	100	81	1,760
役務費	千円	69	93	69	67	356	385	456
使用料及び賃借料等	千円	49	0	399	163	50	0	0
財源内訳								
国・府支出金	千円	259	245	581	326	520	472	520
受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
市債	千円							
その他()	千円							
一般財源	千円							1,706
12 人件費(b)	千円	12,580	12,580	12,640	12,640	12,510	12,510	12,820
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	12,839	12,825	13,221	12,966	13,030	12,982	15,046

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	医療計画推進事業	シート番号	011-178
-------	----------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>①第7次大阪府医療計画(堺市二次医療圏)に基づき、地域保健医療の向上を図るためその推進方策等に関し、必要に応じて会議を開催し、意見のとりまとめを行い大阪府へ報告を行った。 (令和元年度の主な審議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急告示病院等に関する更新について ・2019年度「地域医療構想」の進め方と進捗状況について ・地域医療介護総合確保基金(医療分)について ・大阪府外来医療計画の素案について ・第7次大阪府医療計画における取組状況の評価について など <p>②令和2年度から開始のため活動実績なし</p>						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		①本会議で承認された審議事項数(年間)	回	目標値	4	7	6	3
			実績値	4	7	6		
			達成率	100%	100%	100%		
	評価		良い	良い	良い			
	算出方法・設定根拠など		本会議で承認された審議事項数					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
		達成率						
			評価					

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	①会議開催回数(年間)	回	13	13	11
	②	上記①にかかる年間経費	千円	12,825	12,966	12,982
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	986,539	997,385	1,180,182
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	①計画どおり会議開催ができた。 なお、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、大阪府より会議回数削減の指示があったため、目標値を5回に減らしている。 ②令和元年度は実施なし。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	医療計画推進事業	シート番号	011-178
-------	----------	-------	---------

≪V. 点検≫

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。 ⇒ 確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 ①大阪府からの委託契約を受けて実施している大阪府堺市保健医療協議会の運営ができなくなることで、堺市二次医療圏の医療体制について審議できる場が設けられず、救急告示病院の更新等もできなくなるなど、地域医療体制に大きな影響がある。 ②地域医療情報ネットワークシステム（令和3年度から稼働開始）の市民への周知方法がなくなり、市民がサービスを知る機会がなくなる。	
	21	（20で廃止できるを選択しなかった場合）本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止（延期）できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止（延期）できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止（延期）できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 同上	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	（20で廃止できるを選択しなかった場合）本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 ①大阪府堺市保健医療協議会運営業務については大阪府からの委託料（特定財源）に基づき実施しており、財源は大阪府の事業計画の意向によるので縮減は堺市の判断ではできない。 ②令和2年度から広く市民に周知したいと考えており、具体的活動に着手していない中、縮減を検討することは難しい。	
	23	（20で廃止できるを選択しなかった場合）社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 大阪府堺市保健医療協議会の運営においては、書面会議の開催や会議回数を減らすなどの3密を避ける感染予防策を講じる。	
	24	（20で廃止できるを選択しなかった場合）効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施（以下の観点で、改善する（または改善済）場合は■、改善しない（改善余地がない場合を含む）場合は□） ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名（ ） 関連事業名（ ） ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input checked="" type="checkbox"/> その他（活動実績を受けての見直し ）	理由・説明 ①は、④大阪府との適切な役割分担・連携により、適切なコストで事業を実施している。 ②は、⑥活動実績がなく効果も確認できない現時点で、効果的・効率的な事業実施を検討することは難しく、本年度の活動実績、効果を受けて次年度以降再度見直しを行いたい。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大		実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
		所見 大阪府医療計画の改訂、推進に関する協議会の運営については、大阪府からの受託事業として、引き続き適切に実施していく。 堺市地域医療情報ネットワークについては、令和2年度から実施する予定の事業である。事業効果を点検し、適切に運用していく。			